

第41回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス 会場・時間・セッション名

1月28日(火)

An301・302	An401・402	As303・304	As311・312	As313・314
9:50~11:30 セッション1: 電力システム(1)	9:50~11:30 セッション2: 地域エネルギー需給 (1)	9:50~11:50 セッション3: 廃棄物・循環型社会	9:50~11:10 セッション4: <企画セッション> エリアエネルギー マネジメントシステム (SIPプロジェクト)	9:50~11:10 セッション5: 国際エネルギー需給
昼 食				
12:30~14:10 セッション6: 電力システム(2)	12:30~14:10 セッション7: 地域エネルギー 需給(2)	12:30~14:30 セッション8: 水素・エネルギー 貯蔵	12:30~13:50 セッション9: <企画セッション> 家庭部門のCO ₂ 排出 実態統計調査(1)	12:30~14:10 セッション10: エネルギー教育
休 憩				
14:30~16:10 セッション11: 部門別エネルギー 需要(1)	14:30~16:10 セッション12: 環境問題一般	14:50~16:10 セッション13: 水素チェーン・ その他資源	14:30~16:10 セッション14: <企画セッション> 家庭部門のCO ₂ 排出 実態統計調査(2)	/

[特別講演会] 会場：S棟1階 プレゼンテーションルーム

* 16:35~16:45 会長挨拶

* 16:45~17:45 特別講演

「エネルギー基本計画(案)の概要」

…経済産業省 資源エネルギー庁長官官房 戦略企画室長 小高 篤志 氏

[技術交流会] 会場：An棟1階 ape cucina naturale

* 18:00~19:30

1月29日(水)

An301・302	An401・402	As303・304	As311・312	As313・314
10:00~11:20 セッション15: エネルギー経済	10:00~11:40 セッション16: エネルギー市場改革・ エネルギー政策/ 防災	10:00~12:00 セッション17: 地球温暖化(1)	10:30~12:30 <若手の会> 10:30~11:30 第1部 若手によるポスターセッション ※若手に限らず自由に聴講可能 11:30~12:30 第2部 若手間のグループディスカッション ※35歳以下学生限定(飛び入り参加歓迎)	
昼 食				
13:00~14:40 セッション18: 電力システム(3)	13:00~15:00 セッション19: 太陽光発電	13:00~15:00 セッション20: 地球温暖化(2)	/	/
休 憩				
15:20~17:00 セッション21: 部門別エネルギー 需要(2)	15:20~17:00 セッション22: 再生可能エネルギー	15:20~17:00 セッション23: 地球温暖化(3)	15:20~17:00 セッション24: 地域エネルギー 需給(3)	/

※An301・302はAn棟3階, An401・402はAn棟4階, As303・304, As311・312, As313・314はAs棟3階, S棟は別棟

第41回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンスプログラム

〔日時〕 2025年1月28日（火） 9：50～16：10

（注）・発表時間 1 題目20分（講演15分，討論5分）

1月29日（水） 10：00～17：00

・〇印は当日発表予定者，その他は共同研究者

〔会場〕 東京大学 生産技術研究所（駒場Ⅱキャンパス）

1月28日（火）

9：30 受付開始

9：50～11：30 セッション1 電力システム（1）

会場：An301・302

- 1-1 2050年カーボンニュートラル達成に向けた電源構成の推移と揚水発電の評価
〇村井 雅彦（東芝インフラシステムズ），森 淳二，宮崎 保幸，藤田 崇（東芝エネルギーシステムズ）
- 1-2 系統調整力取引のための需要家デマンドレスポンス手法の開発と分析
〇生田 海志郎，安芸 裕久（筑波大学）
- 1-3 火力発電排ガスのPower to heat式CO₂分離回収の将来電力市場における経済性評価
〇磯谷 浩孝，中垣 隆雄（早稲田大学），大槻 貴司（横浜国立大学），松尾 雄司（立命館アジア太平洋大学）
- 1-4 深層強化学習を用いたP2P電力取引システムの理論実証
〇近藤 亘，Delage Rémi，中田 俊彦（東北大学）
- 1-5 揚水発電・蓄電池出力の非化石価値算出方法と試算結果
〇矢部 邦明，林 泰弘（早稲田大学）

9：50～11：30 セッション2 地域エネルギー需給（1）

会場：An401・402

- 2-1 エージェントシミュレーションを用いた仮想発電所成立のための合意形成条件分析
〇岡本 尚哉，鈴木 研悟，澁谷 長史（筑波大学），大沼 進（北海道大学）
- 2-2 Design and Simulation of a Future Carbon-Neutral Urban Energy System in Namie Town : Integrating Renewable Energy, Electric Vehicles, and Hydrogen
〇Tuo Zhang，小端 拓郎（東北大学）
- 2-3 再生可能エネルギー電源の地域的偏在と送電線容量を考慮した東日本のエネルギーチェーンの分析
〇志村 啓紀，山本 博巳（東北大学）
- 2-4 エネルギー需給バランスを考慮した環境面および経済面における持続可能な環境モデル都市開発
〇菊地 政輝（同志社大学），齋藤 篤史（東洋設計事務所），松村 恵理子，千田 二郎（同志社大学）
- 2-5 市区町村スケールでの脱炭素シナリオに対する国産合成燃料の影響評価 -福岡県北九州市を対象として-
〇伊藤 悠太（滋賀県立大学），白木 裕斗（名古屋大学）

9：50～11：50 セッション3 廃棄物・循環型社会

会場：As303・304

- 3-1 廃棄物発電所の電力活用手段としての重水製造の有効性評価
〇羽田 貴英，林田 英樹（東京農工大学）
- 3-2 廃プラスチックエネルギー有効利用のための総合熱利用システム評価技術の開発
～第3報 地方都市エリア等での評価事例～
〇増田 正夫，谷野 正幸，鎌田 美志（高砂熱学工業）
- 3-3 LCA解析による過熱水蒸気式ガス化および乾式メタン発酵ガス化を用いた地域内エネルギー生成システムの評価
〇野口 一慶，小澤 清也，松村 恵理子，千田 二郎（同志社大学）
- 3-4 アジアにおける污水処理部門のGHG排出と水質の将来シナリオ分析
〇花岡 達也（国立環境研究所），植田 洋行，大山 晟弥（三菱UFJリサーチ&コンサルティング），岡寺 智大，小野寺 崇，土屋 一彬，仁科 一哉（国立環境研究所）
- 3-5 地域資源の利活用促進に向けた生ごみ分別行動に関する調査
〇大塚 彩美（東京大学），兵法 彩（東京都市大学）
- 3-6 演劇業界の収益構造とサーキュラーエコノミー
〇吉澤 英範（東京農工大学）

9 : 50~11 : 10 セッション4 <企画セッション>

エリアエネルギーマネジメントシステム (SIPプロジェクト)

会場 : As311・312

- 4-1 再生可能エネルギーを組み込んだエリアエネルギーマネジメントの計画・評価
○平野 勇二郎 (国立環境研究所), 吉田 崇紘 (東京大学), 山形 与志樹 (慶應義塾大学), 吉岡 剛 (東京大学),
吉田 友紀子 (茨城大学), 田中 昭雄 (熊本県立大学)
- 4-2 画像処理によるスマートメータデータのクラスタリング手法の検討
○Aime Charles Alfred Dione, 岩船 由美子 (東京大学)
- 4-3 スマートメータデータを用いた市区町村別建方別電力消費原単位推計
○河合 俊明, 岩船 由美子 (東京大学)
- 4-4 Evaluating the use of multi-task learning to estimate local level appliance adoption and household decarbonization in Japan
○Andrew Marian Zajch, 山口 容平, 重松 朋生, 内田 英明, 下田 吉之 (大阪大学)

9 : 50~11 : 10 セッション5 国際エネルギー需給

会場 : As313・314

- 5-1 パネルデータ分析に基づく中国の新エネルギー自動車輸出入貿易の影響要因に関する研究
○王 華 (西安理工大学)
- 5-2 中国の全方位型NEV買い替え補助金制度の概要と影響に関する一考察
○李 志東 (長岡技術科学大学)
- 5-3 中国における再生可能エネルギー開発とCOP28目標および脱炭素「3060目標」の達成可能性に関する一考察
○李 志東 (長岡技術科学大学)
- 5-4 Chinese Power Supply Compositions Under the Carbon Neutrality Targets Considering Future Industrial Power Demand By Province
○王 臻駿, 白木 裕斗 (名古屋大学)

12 : 30~14 : 10 セッション6 電力システム (2)

会場 : An301・302

- 6-1 最適電源構成モデルによる帯水層蓄熱ヒートポンプシステムの導入ポテンシャルに関する分析
○田中 直旺, 藤井 康正, 小宮山 涼一 (東京大学)
- 6-2 地域熱供給プラントの運用問題に対する量子インスパイアのアニーリング技術を用いた二段階最適化手法の提案
○井上 寛大, 志賀 祐亮, 小屋 ゆい (早稲田大学), 吉田 彬 (やまなしハイドロジェンカンパニー),
柏川 貴弘, 木村 浩一 (富士通), 天野 嘉春 (早稲田大学)
- 6-3 需給調整市場を対象とした地域冷暖房システムの経済価値及び環境価値の同時評価
○富田 康平, 飯野 穰, 林 泰弘 (早稲田大学)
- 6-4 電力系統での水電解装置の運用方法と導入効果に関する検討
○中嶋 朗 (電力中央研究所)
- 6-5 カラーチェッカー画像を用いた照度測定の検討
○石原 南, 堀田 裕弘 (富山大学)

12 : 30~14 : 10 セッション7 地域エネルギー需給 (2)

会場 : An401・402

- 7-1 業務施設関連都市データに基づく自治体規模エネルギー需要モデリング
○小井川 奈々, 辻本 紘斗, 山口 容平, 正野 景大, Andrew Marian Zajch, 重松 朋生, 内田 英明,
下田 吉之 (大阪大学)
- 7-2 ボトムアップ型アプローチによる自治体エネルギー需要のモデリングと精度検証
○正野 景大, 山口 容平, 小井川 奈々, 辻本 紘斗, 重松 朋生, Andrew Zajch, 内田 英明,
下田 吉之 (大阪大学)
- 7-3 屋根上太陽光発電と電気自動車を活用したV2Hシステムの実データを使った脱炭素化効果の分析
○石井 悠斗, 小端 拓郎 (東北大学), 小川 祐貴 (E-konzal)
- 7-4 太陽光発電を主力電源とする地域コミュニティ平年値を活用したシステム構成方法の検討
○古谷 瑞樹 (筑波大学), 杉本 一郎 (エネルギー・生活科学研究所), 石田 政義 (筑波大学)
- 7-5 太陽光発電を主力電源とする地域コミュニティ需要家機器を活用した需給バランス手法の検討
○杉本 一郎 (エネルギー・生活科学研究所), 古谷 瑞樹, 石田 政義 (筑波大学)

12:30~14:30 セッション8 水素・エネルギー貯蔵

会場：As303・304

- 8-1 Global Site Selection Framework for Green Hydrogen Production : A Multi-Criteria Decision Support Approach
○Moe Thiri Zun, Benjamin Craig McLellan (京都大学)
- 8-2 燃料補給利便性を考慮した燃料電池自動車と電気自動車についての市民選好の国際調査
○板岡 健之, 吉田 謙太郎 (九州大学)
- 8-3 九州エリアにおける太陽光余剰インバランスを用いた蓄電池と電解装置による水素製造の経済性評価
○松原 雅, 前 匡鴻, 吉岡 剛, 松橋 隆治 (東京大学), 伊藤 俊之, 広田 和真 (日本ガス協会)
- 8-4 水素及び合成メタンの導入可能性に関する最適化モデル分析
○畠山 公佑, 池上 貴志, 秋澤 淳 (東京農工大学)
- 8-5 圧縮空気エネルギー貯蔵システムの環境負荷評価 -蓄電池および水素との比較・評価-
○猪井 佑輔, 遠藤 理子, 小野田 弘士 (早稲田大学)
- 8-6 供給障害リスクを考慮した最適エネルギーシステム構成に関する定量分析
○中谷 圭一郎, 藤井 康正, 小宮山 涼一 (東京大学)

12:30~13:50 セッション9 <企画セッション>家庭部門のCO₂排出実態統計調査 (1)

会場：As311・312

- 9-1 断熱性能向上による省エネルギー住宅普及実態とCO₂排出量に関する研究
○吉田 友紀子 (茨城大学), 平野 勇二郎 (国立環境研究所)
- 9-2 家庭部門における用途別エネルギー消費量の気温感応度の解析
○平野 勇二郎 (国立環境研究所), 吉田 友紀子 (茨城大学), 吉田 崇紘 (東京大学), 山形 与志樹 (慶應義塾大学), 田中 昭雄 (熊本県立大学)
- 9-3 家庭環境統計データと基幹統計との連鎖手法の検討
○田中 昭雄 (熊本県立大学), 平野 勇二郎 (国立環境研究所)
- 9-4 家庭部門のCO₂排出量の地域性とその影響要因 その3 世帯類型に着目した統計分析
○長谷川 兼一 (秋田県立大学), 外岡 豊 (埼玉大学)

12:30~14:10 セッション10 エネルギー教育

会場：As313・314

- 10-1 電気料金変動下における家庭の節電行動の調査 -電気料金の認知とメディアの影響-
○下村 瑞枝, キーリー アレクサンダー 竜太 (九州大学), 松本 健一 (東洋大学), 田中 健太 (武蔵大学), 馬奈木 俊介 (九州大学)
- 10-2 環境教育とプログラミング教育を両立するCO₂排出削減シミュレーションツールの開発
○古林 敬顕 (秋田大学), 今野 奈穂子, 中川原 里沙, 宇枝 知宣 (日鉄ソリューションズ), 古谷 成司, 竹内 正樹 (企業教育研究会)
- 10-3 省エネルギー行動の要因連関モデルに基づく教育効果のデータ分析
○李 斯文, 平井 寛, 島崎 洋一 (山梨大学)
- 10-4 脱炭素に向けた未来創造の担い手としての市民の再定位を目指す市民参画手法の試み
その3 : ビジョニングワークショップ実施の事例から
○大塚 彩美 (東京大学), 鳴海 大典 (岡山大学)
- 10-5 パーチャルな表情の提示による環境調和型行動の促進
○伊藤 寛子, 前 匡鴻, 松橋 隆治 (東京大学)

14:30~16:10 セッション11 部門別エネルギー需要 (1)

会場：An301・302

- 11-1 世界の家庭部門エネルギー最終需要推計に関する研究
~第1報 計算条件設定と推計結果について~
○石原 沙莉, 五味 勇心, 正野 景大, 内田 英明, 下田 吉之 (大阪大学)
- 11-2 世界の家庭部門エネルギー最終需要推計に関する研究
~第2報 計算条件の感度解析および既往研究等との推計結果比較~
○五味 勇心, 石原 沙莉, 正野 景大, 内田 英明, 下田 吉之 (大阪大学)
- 11-3 HEMSデータの特徴分析と因果探索による居住者行動の同定
○湯浅 仁貴, 内田 英明, 山口 容平, 下田 吉之 (大阪大学)
- 11-4 確率分布相違度を用いたHEMSデータによるライフスタイル変化の検知
○片山 るり, 岩渕 菜々実, 内田 英明, 山口 容平, 下田 吉之 (大阪大学)

